



フロン類回収業者の皆さまへ

ポンベの『^{かようせん}可溶栓』を再確認してください

平素は、フロン類の適正処理にご尽力いただきまして、ありがとうございます。

フロンポンベは、**40℃以下**に保つことが法律上規定されています。

特に6月から9月の夏季はポンベの使用・保管環境も高温となり、**可溶栓の膨らみや溶けによるフロン漏れ**が増加するため、改めて以下をご確認頂き適正なポンベ管理をお願いいたします。

なお、使用中ポンベの可溶栓に異常がある場合は、使用を中止し、早急に指定引取場所に引き渡してください。

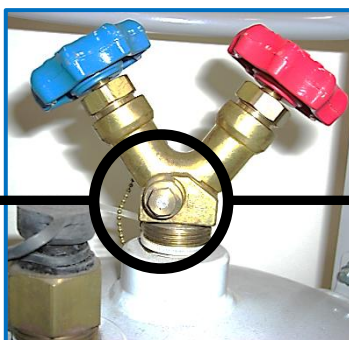
「可溶栓」に異常がないかをチェックしてください

可溶栓に異常（膨らみや溶け）はありませんか？

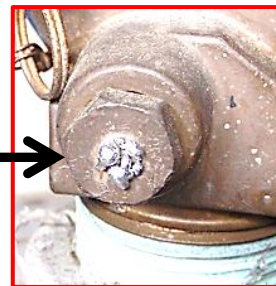
〔適正な状態〕



異常なし



〔可溶栓が膨らんでいる状態〕



可溶栓に膨らみや溶けがある

引き続き適正な保管をお願いします

- ・直射日光の当たらない涼しい場所で作業/保管ください
- ・ポンベを40度以下に保ってください
- ・水を含ませたタオルをフロンポンベにかける等の対策を実施してください

ポンベの使用を中止し、指定引取場所に引き渡した後、修理に出してください

- ・早急にポンベを指定引取場所に引き渡してください（満タンでなくても構いません）
- ・空ポンベを受け取った後、速やかに修理に出してください（ポンベ購入店、検査所など）

※何台も連続して回収するとポンベが高温になることがあります。温度管理に注意の上、回収作業を行ってください。

自再協 可溶栓



検索

クリック

ご不明な点は、自再協までお問い合わせください。

自動車再資源化協力機構（自再協）

TEL: 03-5405-6150 / URL <https://jarp.org/>